

| | |
|-----|---------------|
| 法人名 | 社会福祉法人 種の会 |
| 施設名 | つどいの森もみの木こども園 |

| | | | | | |
|--------------|----------------|---------|--------------------------|-----|--------------|
| 発表者名 (職名) | 濱野 優花 (保育士) | 住所 | 横浜市青葉区もみの木台16-13 | | |
| 発表者名 (職名) | 芹沢 杏子 (保育士) | TEL | 045-901-1360 | FAX | 045-901-3266 |
| 発表者名 (職名) | | メールアドレス | mominokidai@tanenokai.jp | | |
| | | URL | https://tanenokai.ed.jp/ | | |
| | | 定員 | 85名 | 職員数 | 37名 |

発表の概要・内容

《園理念》

自分の世界と自分たちの世界を創り出していく子ども

《目指す子ども像（園目標）》

自分の気持ちとアイデアを大切にする子ども
相手の気持ちとアイデアも大切にする子ども

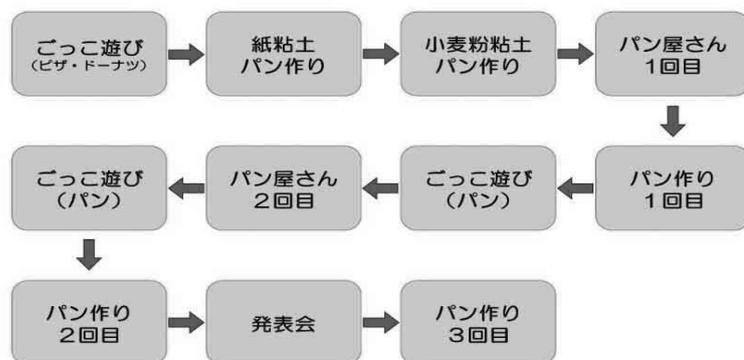


みんなの気持ちアイデアを大切にする子ども

《3歳児クラスの年間目標》

のびのびと自己表現し、仲間と好きな遊びを十分に楽しみ関係を深める

園理念、園目標、クラスの年間目標を実現していくための活動報告



—まとめ—

- ・子どもの興味や関心から保育・学びを広げていくことで子どもの“やってみよう！”が大きくなる
- ・成功や失敗を繰り返すことで、“またやってみよう！”とすることができる
- ・大人の導きで始まったことでも本物に触れたり、実際に試していくことで子どものアイデアは増えていく
- ・本物に触れることで、表現方法が豊かになる

メモ